

教科・科目	文学国語	単位数	2	学年・学級	2年必修（2年間通年）
使用教科書	新編 文学国語（大修館書店）		副教材	トータルサポート新国語便覧（大修館書店）	

学校教育目標		郷土を愛し たくましく生きよう 自ら学ぶ意欲を 持ち続けよう											
育成を目指す資質・能力		傾聴力		◎	協働力		○	議論する力		◎			
		自省力			理解力		◎	批判力		○			
		自己実現力		○	表現力		◎	情報活用力		○			
学習の到達目標		生涯にわたる社会生活に必要な知識技能をもって、深く共感したり豊かに想像したりする力を養う。他者との関わりの中で、創造的に考える力を養い、自分の思いや考えを表現し、広げたり深めたりする力を身に付ける。											
評価の観点		① 知識・技能			② 思考・判断・表現			③ 主体的に学習に取り組む態度					
A 活用できる		国語の知識や技能を身に付けるとともに、 文学的な文章に対する理解を深め、文章に用いることができる。			【書く能力】 文学的な文章について、構成や展開を工夫して明確に書き、内容を批評しあえること。 【読む能力】 文章の構成や展開に注目し、文章の内容や特徴、効果を的確に捉え、批評することをおして、自身のものの見方感じ方考え方を深めること。			授業や提出作品やグループワークの活動に積極的に参加し、特に取り組みが顕著である。					
B わかる・できる		国語の知識や技能を身に付けるとともに、 文学的な文章に対する理解を深めることができる。			【書く能力】 文学的な文章について、構成や展開を工夫して書き、内容を批評しあえること。 【読む能力】 文章の構成や展開に注目し、文章の内容や特徴、効果について批評することをおして、自身のものの見方感じ方考え方を深めること。			授業や提出作品やグループワークの活動に積極的に参加している。					
C 努力を要する		国語の知識や技能を身に付けるとともに、 文学的な文章に対する理解を深め、文章に用いることに努力を要する。			【書く能力】 文学的な文章について、構成や展開を工夫して書き、内容を批評することに努力を要する。 【読む能力】 文章の構成や展開に注目し、文章の内容や特徴、効果について批評することをおして、自身のものの見方感じ方考え方を深めることに努力を要する。			授業や提出作品やグループワークの活動に参加するが、積極性の向上に努力を要する。					
具体的な改善方法		・テスト前の補習 ・再テストとそれに伴う補習			・再テストとそれに伴う補習 ・追課題提出			・提出物は必ず提出する。 ・授業中に、出された目標を達成するよう努力する。					
評価基準 (10段階)		A	10	～	7	A	10	～	7	A	10	～	7
		B	6	～	3	B	6	～	3	B	6	～	3
		C	2	～	1	C	2	～	1	C	2	～	1
		評価の方法 ・定期考査 ・ワークシート			評価の方法 ・ワークシート ・提出作品			評価の方法 ・取組状況 ・提出作品の状況					

【学習計画】

月	単元	学習の目標	評価の観点			評価の方法	自己評価	実際評価
			①	②	③			
4	オリエンテーション	㊦前期の目標 ・1年間の学習内容、シラバスの活用方法、学習方法について理解する。		○		ワークシート		
	随筆①	・様々な時代の随筆を読み、内容を理解する。 ・読んだ随筆をもとに、自分も随筆を書いてみる。	○	○	○	ワークシート 提出作品		
5	詩歌①	・詩歌を読み、内容を理解する。 ・自分の心情を、表現を工夫して述べる。	○	○	○	ワークシート 提出作品		
	【前期中間考査】		○	○		定期考査		
6		㊦振り返り		○				
	小説①	・小説作品を比べて読み、内容を理解する。 ・比較した書評を書いてみる。	○	○	○	ワークシート 提出作品		
7	詩歌②	・様々な時代の詩歌を読み、内容を理解する。	○	○	○	ワークシート		
		・読み取った内容をもとに、作品を作成する。				提出作品		

